

平成27年11月 2日
千葉大学

南房総に栄えた豊かな木の文化の歴史を紹介します

— 平成27年度 千葉大学公開市民講座

「安房を彫る—木を生かす人びとの営み—」を開催します（開催日12/6）—

千葉大学では、南房総に栄えた豊かな木の文化の歴史を紹介する公開市民講座を開催します。

すでに平安時代前期9世紀に優れた仏像がつくられ、また18世紀に「波の伊八」と呼び慣わされた武志伊八郎信由が、そして19世紀に後藤義光が生まれた南房総の安房の地は、多くの素晴らしい木の造形で知られています。千葉大学大学院工学研究科はこれら木彫作品を対象に3D画像など工学的な分析を用いながら、かたちと技法の実際を明らかにしようと試みています。

本公開市民講座では、南房総を中心とする木彫文化の第一線の研究者に歴史的そして社会的な背景をお話していただき、あわせて千葉大学大学院工学研究科が手がけた3D画像など研究成果の紹介によって、豊かな木の文化の歴史を学びます。

なお、当日は3D形状測定を会場で実施する予定です。

1. 日時 平成27年12月6日（日）13時～16時40分（12時30分開場）
2. 場所 千葉大学工学系総合研究棟2 二階コンファレンスルーム
住所：千葉市稲毛区弥生町1-33

〔参考資料〕

- 1) 「安房を彫る—木を生かす人びとの営み—」チラシ

本件に関するお問い合わせ先

千葉大学高等教育研究機構高大連携・地域貢献部門

地域貢献専門部会長 上村 清雄（文学部 教授）

Tel：043-290-3643

E-mail：uemurak@chiba-u.jp

千葉大学学務部教育企画課総務係 水野 聖人

Tel：043-290-2154 Fax：043-290-3606

E-mail：dag2154@office.chiba-u.jp